

はじめに……………3

第二章◎二項対立思考と型思考と背伸び思考……………13

- フランスでの三つの発見
- フランスのトイレの秘密
- 二項対立思考
- 二項対立こそ、論理の原型である
- フランス人の型思考
- 型思考の意味
- 背伸び思考
- 日本人は論理的ではない
- 日本人が非論理的である理由
- 「見せかけ」の勧め

第二章◎二項対立で考えを練る……………41

- 問題発見能力が求められている
- 問題発見能力とは、ノーと言うこと
- 問題を見つけ出すためのコツ
- 「巨人」とフオアボールの理由

- 二項対立のものさしをもつ
- 日常的な二つの二項対立
- 世界を読み解くものさし
- 現代日本を読み解くものさし
- 背後にある二項対立を探れ

第三章◎「型」を用いて知的に話す……………73

会話に使う二種類の「型」

I 「メモの型」を使って考えをまとめる……………77

- 「メモの型」とは？
- 3 W H A T で問題点を整理する
- 3 W 1 H で独自の視点を見つける
- 練習問題 1・2・3

II 「論述の型」を使って意見を述べる……………88

- 「論述の型」とは？
- 「論述の型」を使う場合の注意点
- 練習問題 4

あなたは論理的な思考のできる人だろうか？ 知性をもった

Ⅲ より個性的に見せるための高等技術……………100

＜第一部 主張表明＞で暴言を吐く

＜第二部 意見提示＞は「決まり文句」で懐の深さを示す

＜第三部 根拠＞で深く切り込む

■コラム バカに見える会話 パート1

第四章◎「型」を用いて他者の意見を知的に理解する……………115

Ⅰ 文章と発言、どう理解する？……………116

他者を理解することの大事さ

他者の意見は「論述の型」に改めて理解する

難しい文章も、「論述の型」で理解

質問によって知性をアピールする

●練習問題 5・6

Ⅱ だまされやすい六つの論理トリック……………137

こまかしを見破る

●練習問題 7

第五章◎「型」を用いて知的に反論する……………149

Ⅰ 「論述の型」を使って反論する……………150

反論力の必要性

「反論の型」とは？

「反論の型」を使う場合の注意点

●練習問題 8

Ⅱ 「メモの型」を使って反論する……………158

反論のテクニク

●練習問題 9

Ⅲ 禁じ手で相手を言い負かす法……………166

禁じ手は覚悟して使え！

■コラム バカに見える会話 パート2

第六章◎背伸びをして知識を自分のものにする……………177

知識を増やすためには

「受け売り」を否定するなかれ

転用の勧め

かぶれる

これからの鍛錬法

●練習問題10

結びにかえて……………191

ある会議

ゆとり教育の罪

小論文とディベートを授業に

第一章 二項対立思考と型思考と背伸び思考